

カスタマイズ方式採用

# 業務用精麦機



ホームページを今すぐチェック



*SB-2200series*

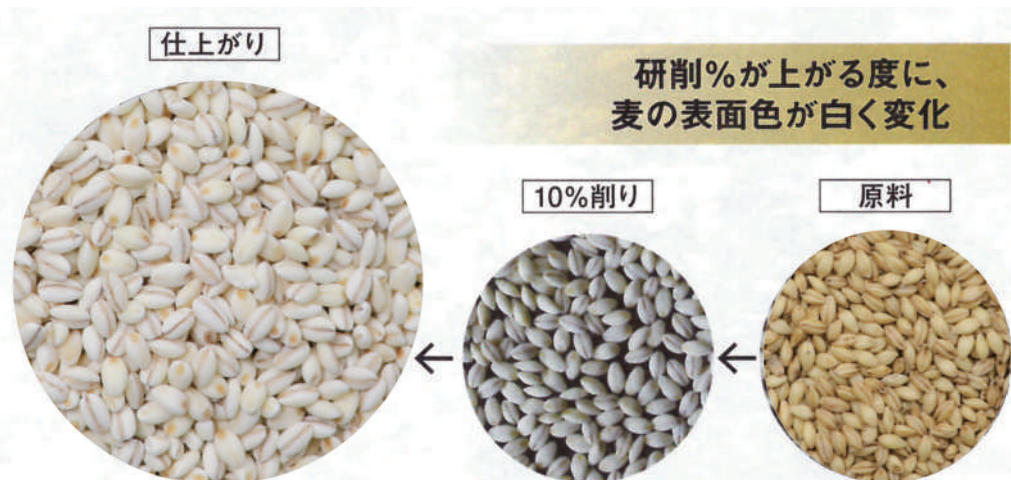
宝田工業株式会社  
〒621-0018 京都府亀岡市大井町小金岐 4-8  
TEL(0771)-22-5599 FAX (0771)-22-5589  
E:mail:hohden@hohden.co.jp





# 使い易さ。加工仕上がりを徹底的に追求した一台。

## 1. 麦の形を維持して削る、驚きの「原型精麦」



精麦後のキラリモチ。フスマを30%削った状態。形はほぼ精麦前と変化なく、削られた表面はささくれておらず美しい。

フスマを10%削った状態のキラリモチ。まだほんのりと茶色い。

精麦前のキラリモチの原料。大きめの粒が特徴。

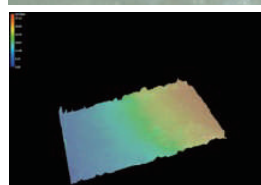
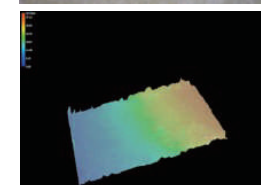
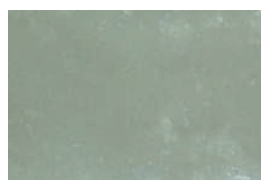
キラリモチ



きはだもち



## 2. 粉取工程における差別化



◇一般的精麦ライン表麦層

◇宝田製精麦ライン表麦層

一般的な精麦ラインと比べ、麦表面に付着する粉が非常に少ないのが特徴。弊社独自技術である「空冷バキューム機構」が穀温上昇を抑え、製品品質の向上に貢献します。

## 3. 様々な品種の精麦に対応

きはだもち



(左：30%削り、右：原料)

ダイシモチ



(左：13%削り、右：7%削り)

機能性・希少性の高さから注目を集める「キラリモチ」をはじめ、関東地方で栽培の始まっている「きはだもち」など様々な品種の精麦におすすめです。

## 4. 循環精麦システム

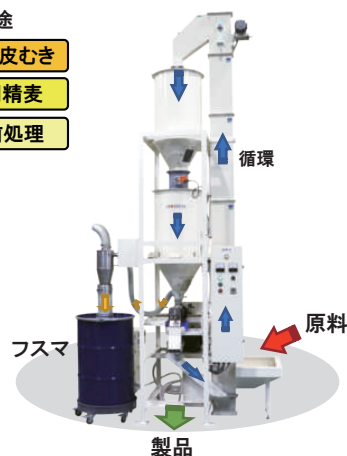
◆主な用途

フスマの皮むき

麦みそ用精麦

製粉の前処理

その他

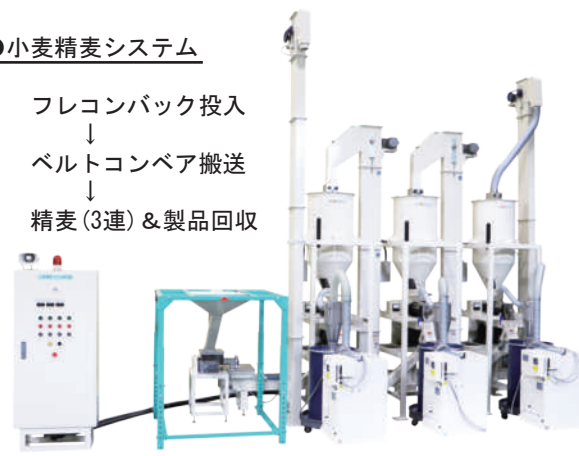


精麦後の品質を安定させるために循環精麦システムを採用。製品ムラを抑え、製品価値の向上に寄与します。

## 5. カスタマイズ方式採用

●小麦精麦システム

フレコンバック投入  
↓  
ベルトコンベア搬送  
↓  
精麦(3連) & 製品回収



機器構成を自由に変更することができるため、ご使用環境(設置場所・使用方法等)に合わせた、最適な一台をご提案することができます。

# Lineup

カスタマイズ方式を採用した、小型の業務用精麦機。加工仕上がりを徹底的に追求した一台。オリジナル砥石を使用し、麦表面のフスマをやさしく剥ぎ取る「原型精麦システム」を採用し、美しい仕上がりを実現。機内流量、内圧調整により、精麦状態を自在に制御。安定した連続運転を実現。



●SB2200-S・BL-30KG

●SB2200-S・BL-120KG



●SB2200-S・DC-30KG



●SB2200-S・DC-120KG



●SB4400-S・DC-240KG

## ●型式:SB2200

能率	大麦:約10~15kg/時(研削率30%) 小麦:約20~30kg/時(研削率30%)
構成ユニット	精麦部、タンク、昇降機、集塵部
電源	三相200V
精麦機主要モーター	2.2kW 4P 200V 全閉外扇型
精麦ローター	砥石
精麦対象	大麦・小麦
製造	日本製

※精麦能力は、弊社実験データに基づく参考値です。  
※機種寸法は、仕様により異なります。  
※本シリーズはカスタマイズ方式採用のため、上記lineup以外にも仕様変更が可能です。

SB2200 は、本体部分を専用ユニット(精麦または精米)へ変更することで運転モードを切り替えるコンバーティブルタイプ。



2



1



4



3

1.今年からもち麦を担当する大久保さん。「おいしいキラリモチをたくさんの人に知ってもらいたい」と意気込む。 2.精麦後のキラリモチ。形は原型にほとんど近い。 3.精麦状態は、運転状況を踏まえながら自在にコントロールが可能。 4.収穫期は、5月末～6月初旬。収穫時は地域の農家も協力して作業を行うという。 5.業務用精麦機「SB-2200」。上のタンクと下のタンクの間に開閉式ダンパーがあり、1タンクごとに入れ替えることでムラ抜きを防ぐ。

5